

オンライン交流会

12月に6年生が北海道の小学校とオンライン交流会を行いました。この交流会の目的は、「互いの地域の魅力を伝え合う」ことです。広州日本人学校のテーマは、「中国の魅力を伝えよう～日中友好の架け橋のために～」です。この学習を進めていく中で、「相手校の6年生が、中国についてどんな印象をもっているのか」を調査しました。アンケートの結果、「中国にはあまり良いイメージをもっていない」ことが分かりました。子どもたちは「実際に暮らしてみないと分からない中国の良さを伝えて、相手の印象を変えるプレゼンをしよう」と、心に火をつけていました。どんなことを伝えれば、相手の印象を変えられるか、そして、興味・関心をもってもらえるのか、と一生懸命考えました。そして、7つのグループに分かれ、中国の食文化や交通事情などの広州の魅力を発表しました。発表後には、中国語や中国料理に関する質問が寄せられ、関心の高さが窺えました。こちらも北海道ならではの取り組みについて聞くことができました。双方向のコミュニケーションを通じて、互いに新しい発見や学びを得る貴重な機会となりました。交流後には、相手校の子どもたちからは「中国のイメージが変わった。行ってみたくなった。」「今まで中国のことを誤解していた。中国文化を体験してみたい。」といった感想が寄せられました。



始業式

1月7日（火）には、3学期の始業式を行いました。新たに10人の児童生徒が編入し、全校376名で新しいスタートを切りました。修了式までの42日間、一日一日を大切に、自分も仲間も大切に過ごしながら成長できるよう今後も支援して参ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

